



アンケートの様子

平成 24 年の防災研修の時、県内男女（30代～70代）約 200 名を超える参加者（回収率約 50%）を対象にアンケートを行いました《自分が住んでいる町に災害が起きると思っている人 96% に対し、避難場所を知っている人が 10 ポイント低い 86% でした。》防災意識を高めるためにも地域の避難場所は、100% の人が知るべきとの思いで、地図に避難場所を記載したマップを制作することにしました。地域の方たちの防災意識を高めるためにも、子ども達と一緒に、それぞれの地区を役割分担し、空いた時間を利用しながら、町内を隈なく歩きました。マップの中には、病院や薬局・金融機関も入れた方がよいのでは？ コンビニは？ 公衆電話は？ 「災害発令の種類によって私たちは



防災マップ作成の様子

どう行動したらいいの？ 発令の種類も記入しよう！」「災害復興時のライフラインは？」等様々な意見が飛び交い、情報を持ち寄りながら、半年がかりで完成し、区長さんをお願いし全世帯に届けることができました。

「炊き出しは女性の仕事？」で始まる朗読劇は、男女が共に支えあい・助け合う町づくりを目指した内容ですが、演じる人も、聞く人も一定の理解を示してくれるようになりました。数年前までは、「炊き出しの仕事は、女性がするのが当たり前」と思っていた人が、最近ではこの朗読劇を聞き願ってくれるようになりました。

「災害時は誰でもいろんな問題を抱えているんですよ！ 妊産婦の方・乳幼児を抱えている方・高齢者や障がい者が家族にいる方等・お互いが助け合わなければならない時なのに……」「炊き出しには男性の力を必要とするところが、たくさんあるのです。大きくて重い鍋や釜洗い・大量の食材運び、男性の力があればどんなに助かるか……男性の一声で、食事提供時には列が乱れることがないかもしれません」いかに納得してもらえるか、読む方も必死です。

朗読劇は避難所運営から避難所での問題



朗読劇

点などについて考えてもらおうと続いていますますが、締めくくりとして、「119番通報の仕方」を消防署・通報者に分かれて、やり取りを演じます。

私たちの朗読劇活動にも限度がありますので、より多くの方に理解して貰うために、台本を手渡し、サロンやサークルの場で活用されることをお願いして帰ります。

呼子町は、佐賀県の北部に位置する人口5,000人ほどの小さな町ですが、昔から壱岐・対馬を経由する大陸との交通の要衝で栄えた町で、避難港でもあります。近年は県内外から「イカ」を求め多くの観光客が訪れます。玄界灘からの北風の影響で夏場は比較的涼しいのですが、冬場はこの風が強く吹くため、一旦火災が起きると、瞬く間に大火災となっていくようです。明治から昭和中期までの記録をみると、10件の大火で250戸の家屋の焼失・犠牲者も多く出ています。

私たち女性防火クラブでは、12月の夜間、拍子木を打ちながら火の用心パトロールを行います。「みなさんの声が聞こえて心強い」「冬場の夜は不安を感じるが拍子木の音と声を聴くと安堵感がある」など特に、高齢者の一人暮らしの方達から声が寄せられます。

「住宅用火災警報器をつけましょう！」の呼びかけで、設置した家庭もあるようですので、こういった柔軟な啓発も良いのでは



火の用心パトロール

ないかと思いました。

「呼子は海が直ぐそばにあってロケーションは良いけど、怖いね」と、観光で訪れた方たちの口癖です、私たちは、普段生活していて何の違和感もないのですが、話をよく聞いてみると、コンクリートで埋め尽くされた海岸線を歩いて、「もし、海に落ちたら？」との不安から発せられる言葉でした。私たちはすぐさま、「救命浮環を設置しよう！」と2007年から3か年かけて32個の救命浮環を県の補助金で設置することが出来ました。しかし、今その浮き輪も劣化したり、盗難等に遭い、半数程になっていますので、今後は救命浮環設置に再度取り組もうと意気込んでいます。

平成30年度には、呼子公民館が建て替わる予定ですが、避難所としての機能を充実させるためにも、シャワー室・授乳室・女子トイレは全て洋式で、数は男性トイレの2倍を防火クラブとして要求しています。

当防火クラブは、会員の高齢化・減少へと徐々に進んでいますが、このような小さな気付きが安心安全な町づくりの基礎となり、前向きに活動していけば、賛同者が増えてくるのではないかと希望を持っています。

年始には、唐津市消防本部の計らいで、出初式に毎年参加させて頂いていますが、この時は、身を引き締め「共に支えあい助け合う町づくりを」と強い信念を持って行進しています。

最後に平成28年熊本地震で被害を受けられた皆様、ならびに全国のご親族の皆様にご心よりお見舞いを申し上げますとともに、復旧復興にあたっておられる関係者の皆様方のご尽力に敬意を表します。